


提出 順番	No. /	令和 5 年 11 月 22 日 午前・午後 2 時 40 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 5 年 11 月 22 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 内山 美穂子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 将来にわたって安定的に水を供給するための水道施設の管理・運営について	<p>水道は住民生活やまちの成長を支える極めて重要なライフラインであり、水道施設の計画的な更新については不断の取組が必要不可欠です。加えて、近年の災害の激甚化や頻発化を踏まえ、危機管理対策の強化にもしっかりと取り組む必要があります。</p> <p>しかし、水道管は通常目に見えない地中を通っているため、地上の公共施設のように老朽度合が一目でわかるものではありませんし、水道施設についても普段行くところではなく、問題点や危機意識について町民と広く共有がはかられていないことにつながってくるのではないかと考えています。</p> <p>幕別町の水道事業は、昭和 28 年 12 月に幕別市街地の一部で供用開始して以来、農村部の簡易水道も順次整備され、現在は十勝中部広域水道企業団から幕別・札内地区の市街地に全量受水している上水道と、大豊、新和、幕別、駒島、忠類 5 つの簡易水道などで構成されています。その多くは高度経済成長期に整備したものであり、老朽化が進み、人口減少などに伴って水需要の縮小や料金収入の減少、人手不足など様々な課題に直面しているのが現状です。</p> <p>今後、老朽化が一段と進む中、本年 5 月「生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律」が成立し、来年度から上水道の整備管理は厚労省から国交省の管轄になりました。将来にわたって安全で安定した水が供給で</p>

<p>2 誰もが挑戦できる活気あるまちづくりを</p>	<p>きるよう、また水道事業が健全な運営を持続できるよう、持続可能な維持管理の仕組みを整えていかなければならないと考えることから、以下について伺います。</p> <p>(1) 過去3年間の漏水事故件数と、地域住民への影響は。</p> <p>(2) 水道施設・水道管の現況、更新状況及び今後の更新計画は。</p> <p>(3) 水道施設・水道管の耐震化計画と災害時の対応についての考えは。</p> <p>(4) 新しい技術の導入など今後の取組と方向性は。</p> <p>起業促進スタートアップ支援の機運が全国的に高まっています。民間活力を高め、町の活性化につなげていくために起業しやすく相談しやすい環境作りをすることは町の大きな役割だと考えています。そのために幕別町も若い世代をはじめ様々な人が新しい暮らしや働き方にチャレンジできるよう積極的な取組が重要と考えます。</p> <p>創業支援については、制度と人の両面からのアプローチが大切です。制度は、文字どおり創業支援補助金のような支援制度やそのための相談窓口の設置などになりますが、人については、起業も人が行うことでもありますから、タイミングもあり、空き店舗などの権利者とのつなぎ、すなわちコーディネートが大変重要になってきます。これがうまくできなければ、実際の事業化に至らない訳ですが、本町では、幸いに地域おこし協力隊員がこれに関して大変上手に行っていることと承知しています。</p> <p>今こそ、この流れに町の効果的な支援制度を合わせることができれば、本町の創業環境が大きく前進すると思っています。そこで、創業支援の現在の状況や今後の方向性について伺います。</p> <p>(1) 創業支援の現状は。またニーズをどう把握しているのか。</p> <p>(2) 「空き店舗対策事業」について対象要件を拡充する考えは。</p> <p>(3) 新たな事業への挑戦や、既存事業を継承する事業者に対して、今後の町のサポートは。</p>
-----------------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。